

山梨労働局

職員採用に関するQ&A



給与について教えてください？

- 初任給

労働基準監督官 **186,900円**

一般職試験（大卒程度） **185,200円**

一般職試験（高卒程度） **154,600円**

※採用前に経歴がある方は経験年数により加算される場合があります。

- 諸手当

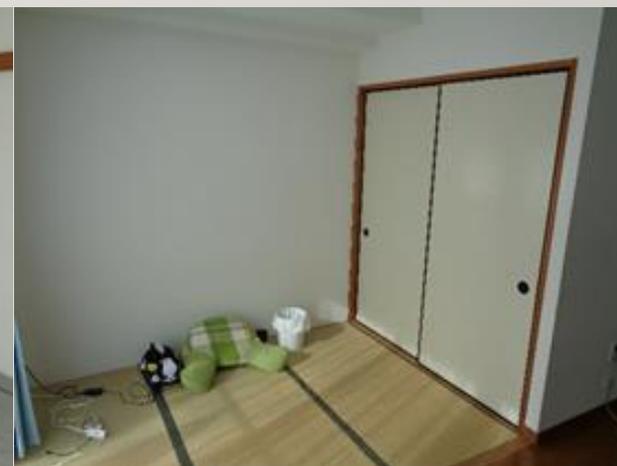
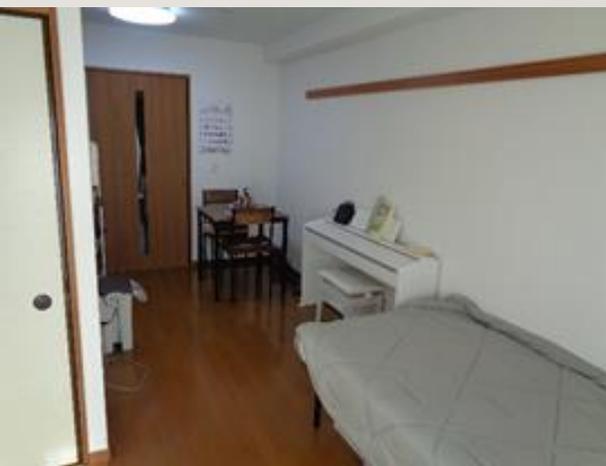
地域手当、通勤手当、扶養手当、住居手当

期末手当・勤勉手当（1年間につき**4.30**か月分） など

（令和5年4月1日現在）

公務員宿舎はありますか？

- 山梨県内には甲府市、甲斐市、都留市に単身用・世帯用の公務員宿舎が用意されており、多くの若手職員が入居しています。



山梨県以外の出身ですが、大丈夫ですか？

- 現在山梨労働局に在籍する職員の多くが県外出身者です。

首都圏からのアクセスが良い。

小規模局だからこそ様々な業務を経験できる。

上司との距離も近く、アットホームな雰囲気がある。

こういう理由で山梨を希望して定着した職員が多くいます。

職員の男女比を教えてください

- 労働基準監督官

男性 79% 女性 21%

- 厚生労働事務官

男性 69% 女性 31%

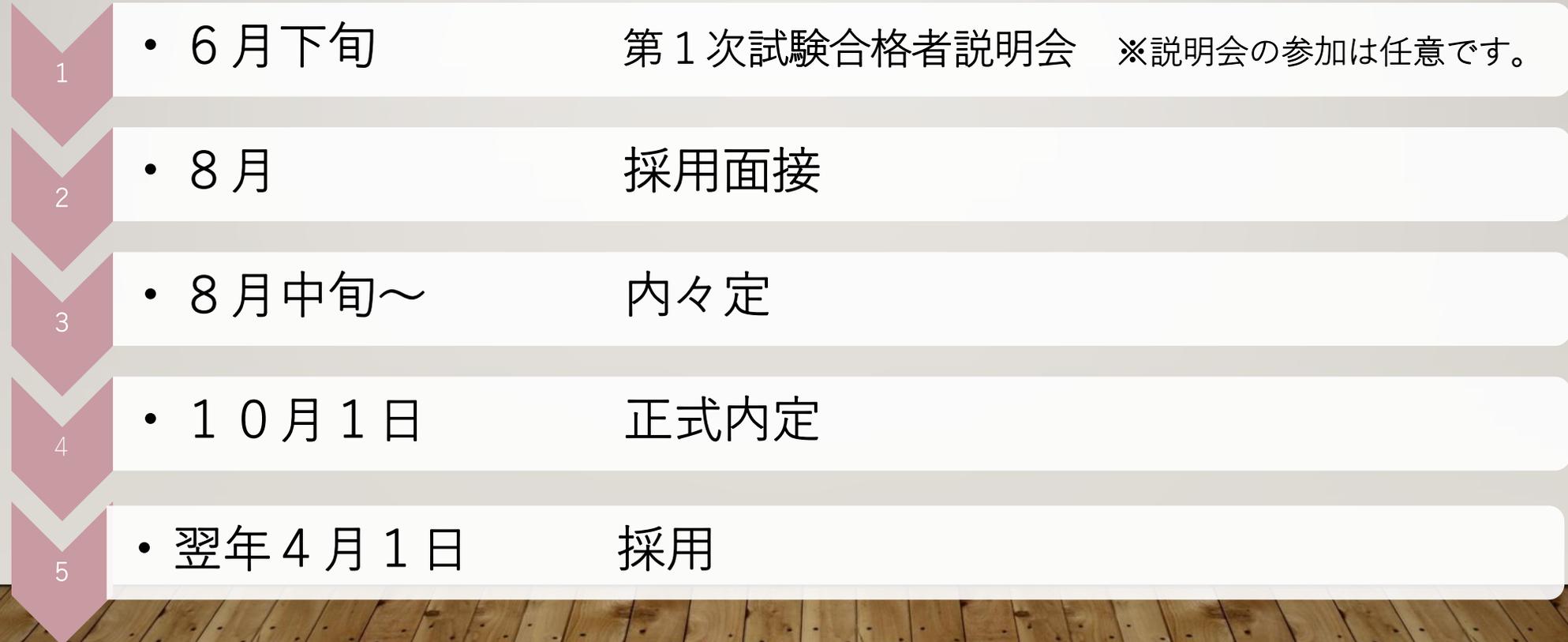
(令和5年4月1日現在)

人事異動について教えてください

- 採用後は、山梨県内で1～3年おきに人事異動があります。
- 労働基準監督官
県内労働基準監督署、局労働基準部、総務部、雇用環境・均等室を異動しながら様々な業務を経験していきます。採用後3～4年目には県外の労働局で2年間経験を積みます。
- 事務官（基準） ※労働基準監督署を中心としたキャリアパス
県内労働基準監督署、局労働基準部、総務部、雇用環境・均等室を異動しながら、様々な業務を経験していきます。県外への異動は基本的にありません。
- 事務官（共通） ※ハローワークを中心としたキャリアパス
県内ハローワーク、局職業安定部、総務部、雇用環境・均等室を異動しながら、様々な業務を経験していきます。県外への異動は基本的にありません。

労働基準監督官の採用までの流れを教えてください

労働基準監督官採用試験に最終合格し、山梨労働局の採用面接を受け内定を得られた方が採用されます。



事務官の採用までの流れを教えてください

国家公務員採用試験に合格し、山梨労働局の官庁訪問（面接）を受け内定を得られた方が採用されます。

1

• 7月上旬 業務説明会 ※説明会の参加は任意です。

2

• 7月～8月 官庁訪問（面接）

3

• 8月中旬 内々定

4

• 10月1日 正式内定

5

• 翌年4月1日 採用

身につけておくべき知識や技術はありますか？

- 採用時に特別な知識は必要ありません。
- 採用後に研修や実務を通じて、専門的な知識やスキルを身につけていただきます。

採用後に研修はありますか？

- 採用後は、労働行政職員として必要な基礎知識を身につけるための研修を実施します。
(労働行政職員基礎研修、新任労働基準監督官研修など)
- 係長、専門官、課長、署所長になった時など、節目の時期にはそれぞれ必要な研修を実施します。

※研修は労働大学校（埼玉県朝霞市）及び労働局で実施します。労働大学校には、全国から仲間が集まり共に研修を受け交流を深めます。